



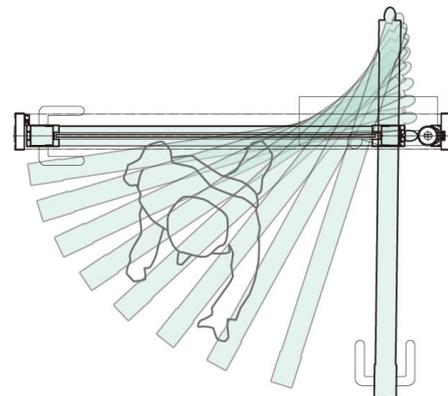
2015年3月13日

制動装置をリファイン！三和タジマが 「NEWフレンドア」を3月16日より発売します

三和ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区／CEO：高山俊隆）の連結子会社で、ステンレス製品の製造、販売を行っている三和タジマ株式会社（本社：東京都豊島区／社長：来栖幹夫）は、風の強い場所で大きな扉を軽く開閉できる「NEWフレンドア」を、3月16日より発売いたします。

風圧力を開閉時の助力として活用するシステムの“バランスドア”として、発売より40年以上の長きにわたり高い評価を得てきた「フレンドア」。「NEWフレンドア」は、このたび制動装置や構造部材を見直すことでより高い耐久性と低コストを実現しました。20万回にのぼる開閉テスト、風圧テストによる開放圧力の測定など「フレンドア」で培った経験が活かされています。

近年、建物の高層化によるドラフト現象やビル風によりエントランス部の開き戸が重くて開放しづらい、閉鎖時に急激に閉まり危険を感じるということがあります。こういった問題を解決する「省エネルギードア」ということができます。風が強く、開けづらい場所で大型ドアを検討されている場合に最適です。



「NEWフレンドア」動作図

◆商品名 「NEWフレンドア」

◆発売時期 2015年3月16日

◆特徴

〈構造〉

フレンドアは風が強い場所でも、吊り元側でドアに作用する風を扉開放の助力として活用する構造となっており、開放に必要な力が少なくすむとともに出入り口のスペースを節約します。

〈動作〉

フレンドアは放物線を描いて開閉し、普通の扉に比べ早く広い間口を安全に提供、素早い開閉は空気漏出量が少なく空調費の節減につながります。

〈安全〉

ドアを開放時に側面からの風で煽られても、フレンドアは吊り元側の支点移動により風圧を吸収し急激にドアが開放するのを防ぎます。開放したドアは風の影響を受けながらも自閉します。

〈機能〉

風圧の影響はわずかです。風圧が一方（吊り先）は開ける方向に、他方（吊り元）は閉じる方向へ加わって、閉じている扉は風の強い場所でもほとんど影響はありません。

◆仕 様

ドア幅 (DW) : 900～1,200mm

有効開口幅 : 771～1,071mm

ドア高さ (DH) : 2,000～2,800mm

開閉方式 : 片開き、両開き

※上記以外の場合は、ご相談ください。

◆参考価格 (写真掲載モデル)

価格 : 1,200,000円 (消費税含む)

(ガラス代、取付工事費、搬入費、諸経費は含まれておりません)

仕様 : W1,200mm×H2,800mm

框ドアタイプ、ヘアライン

◆販売目標

初年度 (1年間) : 1億円



「NEWフレンドア」